

## 子ども発達センター・西部保育園 がオープンしました。



北側外観



メインエントランス  
～交流ラウンジ

保育園廊下

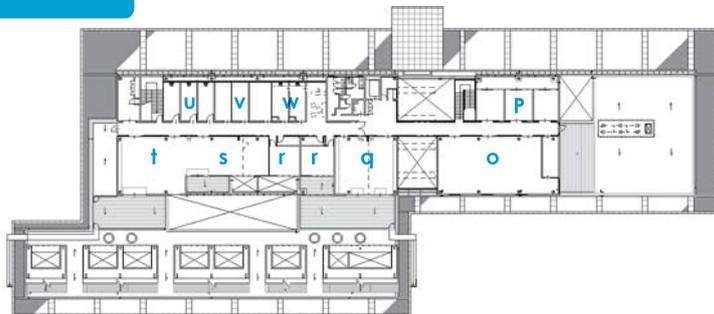
### CONCEPT

「さまざまな人々の交流を  
生み出す複合施設」

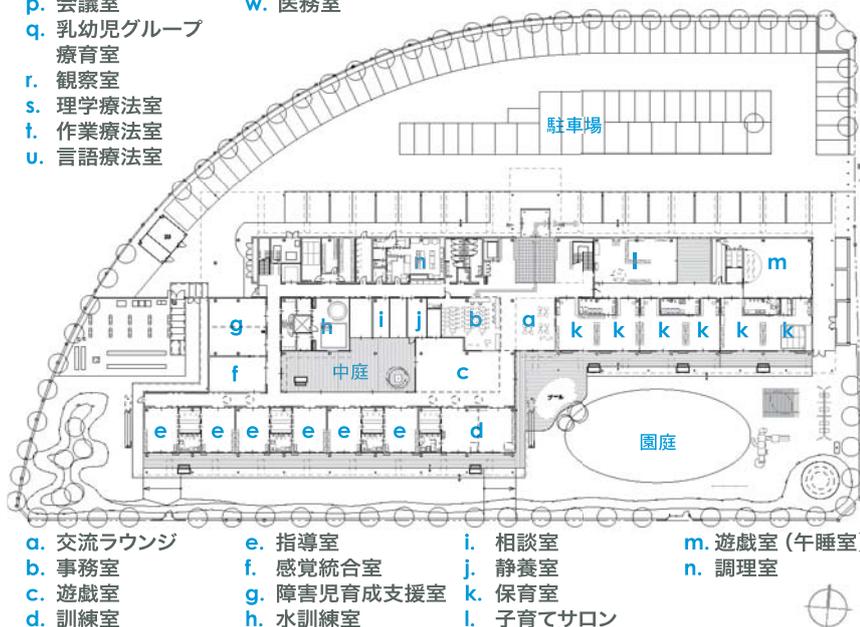
本施設は、障害児療育の拠点としての機能と市西部地区の基幹保育園としての機能を併せ持つ新しい試みの複合施設として計画されました。障害児と健常児が共にふれあうことができ、障害児の親同士や保育園の保護者、地域の人々が交流したり情報交換をしたりできる場として、メインエントランスを入ってすぐに園庭へ視線の抜ける2層吹き抜けの交流ラウンジを設けています。また事務室等の機能の共有や相互利用などにより連繋の強化や情報の共有を促し、複合化のメリットを最大限に引き出せるような計画としています。

各保育室、指導室、訓練室は全室南面採光とし、各部屋前の木製テラスから園庭へと連続的につながることで、部屋内部の学習や遊び行為をそのまま外部へ連続的に移行できる計画としています。また内装材は木を多用することで、柔らかみのある内観としています。

### PLAN



- o. 多目的室
- p. 会議室
- q. 乳幼児グループ療育室
- r. 観察室
- s. 理学療法室
- t. 作業療法室
- u. 言語療法室
- v. 相談室
- w. 医務室



- a. 交流ラウンジ
- b. 事務室
- c. 遊戯室
- d. 訓練室
- e. 指導室
- f. 感覚統合室
- g. 障害児育成支援室
- h. 水訓練室
- i. 相談室
- j. 静養室
- k. 保育室
- l. 子育てサロン
- m. 遊戯室(午睡室)
- n. 調理室

1F PLAN S=1:1200

### DATA

敷地面積	8,901.0㎡
建築面積	3,537.24㎡
延床面積	3,783.66㎡
建ぺい率	39.74% (許容65.95%)
容積率	38.79% (許容151.43%)
構造・規模	S造、地上2階
最高高さ	9.95m
軒高	7.62m
階高	1階4.0m、2階3.75m
天井高さ	2.7m等
主なスパン	7.2m×7.2m
駐車台数	一般用70、障害者用30、送迎バス用3
設計期間	2004.12～2005.05

018

### TOPICS

「視覚と音を楽しむ  
装置としてのアート」

子どもは動くものや楽しいものに対して、興味をもち様々な想像をめぐらせます。また障害のある子どもたちも変化のあるものに反応をし、そのような刺激は治療の大きな助けとなります。

誰もが集うメインエントランスに、視覚を楽しませる動くアートとしてモバイルアートを計画しました。



▶ <http://www.nissoken.co.jp>